

# 第10回 福島災害医療セミナー

— 被ばく医療コース —



福島だからできることがある

2014年

9月25日(木)～28日(日)

福島県立医科大学

災害医療総合学習センター

電話 024-547-1488

FAX 024-547-1557

e-mail [ecdm@fmu.ac.jp](mailto:ecdm@fmu.ac.jp)



# 第10回福島災害医療セミナー申込書

×切 平成26年 8月1日(金)

日時 平成26年9月25日(木)~28日(日)

場所 福島県立医科大学  
及び県内関係施設

◇プログラム予定◇ ※講義・実習内容は変更することがあります。

- 9/25(木) ●講義「福島震災」「放射線の健康影響」「緊急被ばく医療体制の再構築」「震災後の児童たち」  
●実習「放射線測定」「霧箱実験」
- 9/26(金) ●講義「急性被ばく症候群と放射線事故の歴史」「内部被ばくについての考察」「福島原発事故の社会・人文科学的考察」  
「避難者の生活とメンタルヘルス」 ●演習「リスクコミュニケーションⅠ・Ⅱ」 ●ワークショップ「放射線事故対応」
- 9/27(土) ●講義「被ばく・汚染傷病者医療対応」 ●実習「緊急被ばく医療基礎」「汚染傷病者受入実習」
- 9/28(日) ●健康相談 ●講義「被災地消防の活動」 ●見学「被災地視察」

定員 10名程度

対象者

- ・医師(研修医含む)・看護師・診療放射線技師・その他の医療関係者
- ・災害医療、被ばく医療に係わる行政関係者

申込先

FAX 024(547)1557

E-mail [ecdm@fmu.ac.jp](mailto:ecdm@fmu.ac.jp)



氏名	ふりがな	性別	年齢
		男・女	( )歳
自宅住所	〒		
携帯電話番号 <small>セミナー期間中ご連絡のとれるもの</small>	メールアドレス <small>セミナー期間中ご連絡のとれるもの</small>		
勤務先・職種	職種(例:医師 )		
専門分野 例(救急科)	( <input type="checkbox"/> 統括DMAT <input type="checkbox"/> DMAT隊員 <input type="checkbox"/> 非隊員 )		
災害医療関係受講歴			
災害[放射線含む]に関するご自身の役割・経験 内容・お申込みの理由等			

## アクセス



### 交通アクセス

- [東北新幹線]  
JR東京駅ーJR福島駅・約1時間40分  
JR仙台駅ーJR福島駅・約25分
- [東北自動車道]  
・福島西ICー大学・約6.7km(約13分)  
・松川スマートICー大学・約3.8km(約8分)
- [JR福島駅から]約10km  
・福島交通バス・約30分~40分  
(東口5番ホールより。料金480円)
- ・タクシー・約20分(料金3,200円程度)

### お問合せ先

公立大学法人  
**福島県立医科大学**  
災害医療総合学習センター  
〒960-1295  
福島県福島市光が丘1番地  
☎024-547-1488  
FAX024-547-1557

※申込後3日を経ってもこちらからの受付メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。